

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 工事課)

1 工 事 名 : 市道 A - 1 0 0 1 号線 道路改良工事

2 工事場所 : 川面字道下地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 6 月 1 9 日から 平成 3 0 年 1 0 月 1 0 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	8 , 1 0 0 , 0 0 0 円	8 , 2 5 5 , 5 2 0 円
工事概要	工事延長 L=90.0m 道路幅員 W=9.5 ~ 8.2m (片側歩道 2.0m 以上) 排水構造物工 (円管 U300 × 450 ~ 600 L=102m 箱型暗渠 □ 300 L=11m 集 水桝 4 箇所) 土工 1 式、構造物取壊し 工 1 式 不陸整正 A=279 m ² 、路盤工 A=39 m ² 、 表層工 A=317 m ² 、縁石工 L=40m、区 画線工 1 式	工事延長 L=90.0m 道路幅員 W=9.5 ~ 8.2m (片側歩道 2.0m 以 上) 排水構造物工 (円管 U300 × 450 ~ 600 L=102m 箱型暗渠 □ 300 L=11m 集水桝 4 箇所) 土工 1 式、構造物取壊し工 1 式 不陸整正 A=287 m ² 、路盤工 A=39 m ² 、表層工 A=367 m ² 、縁石工 L=40m、区画線工 1 式

5 変更理由

表層工の面積増、区画線の延長減等により変更を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 工事課)

1 工 事 名 : 市道 A - 1 0 0 4 号線 道路改良工事

2 工事場所 : 寺谷字芝原中耕地地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 2 1 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	5 6 , 5 9 2 , 0 0 0 円	6 1 , 5 7 5 , 1 2 0 円
工事概要	工事延長 L=260m 道路幅員 W=12.0m(両側歩道 W=2.5m) 排水構 造物工(自由勾配側溝 300×300 ~ 600 L=163m、土留付 300×700 L=74m、□ 300×300 L=2m、集水桝 1 箇所) 土工 1 式 地盤改良工 405 m ³ 路上再生工 A=1230 m ² 舗装工(車道部路盤:上層 A=668 m ² 下層 A=668 m ² 、基層・表層 A=1830 m ² 歩道部 : フィルター層・路盤・ 表層 A=592 m ² 歩車道境界ブロック L=452m 転落防止柵 L=100m 区画線 工 1 式 道路附属物工 1 式	工事延長 L=260m 道路幅員 W=12.0m(両側歩道 W=2.5m) 排 水構造物工(自由勾配側溝 300×300 ~ 600 L=164m、土留付 300×700 L=74m、□ 300×300 L=2m、集水桝 2 箇所) 土工 1 式 地盤改良工 405 m ³ 路上再生工 A=1230 m ² 舗装工(車道部路盤:上 層 A=668 m ² 下層 A=668 m ² 、基層・ 表層 A=1860 m ² 歩道部 : フィルター 層・路盤・表層 A=601 m ² 歩車道 境界ブロック L=516m 転落防止柵 L=156m 区画線工 1 式 道路附属 物工 1 式 人孔蓋据付調整工 5 箇 所

5 変更理由

歩車道境界ブロック、転落防止柵、基層・表層工面積、集水桝設置の増加、区画線、薄
層カラー舗装等の追加により変更を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道 A - 1 0 0 4 号線 (大幹線排水路) 函渠工事

2 工事場所：寺谷字芝原中耕地地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 2 9 年 1 0 月 3 1 日から 平成 3 0 年 3 月 1 4 日まで	平成 2 9 年 1 0 月 3 1 日から 平成 3 0 年 6 月 2 9 日まで
契約金額 (税込)	3 8 , 8 8 0 , 0 0 0 円	4 0 , 7 2 6 , 8 0 0 円
工事概要	ボックスカルバート工 □ 2200×2000 L=24m 杭基礎工 φ 450mm L=7.0m 12 本 土工 149 m ³ 擁壁工 1 式 ブロック積工 1 式 地覆工 1 式 排 水管切廻工 1 式 仮設工 1 式 付帯 工 1 式	ボックスカルバート工 □ 2200×2000 L=24m 杭基礎工 φ 450mm L=7.0m 12 本 土工 149 m ³ 擁壁工 1 式 法覆護岸工(かごマット多段積) 1 式 地覆工 1 式 排水管切廻工 1 式 仮設工 1 式 付帯工 1 式

5 変更理由

架線支障による杭打機の一部夜間施工、仮設工の一部変更、また、ブロック積工からかごマット多段積への変更のため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道 A - 1 0 3 0 号線 道路改良工事

2 工事場所：大間 4 丁目地内

3 工 種：舗装工事
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 7 月 3 1 日から 平成 3 0 年 1 0 月 1 2 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	8 , 4 7 8 , 0 0 0 円	8 , 3 7 1 , 0 8 0 円
工事概要	工事延長 L=112.2m、歩道部舗装幅員 W=2.4 ~ 3.2m 歩道部舗装工 (型押しカラー舗装・一 般舗装) A=241 m ² 、不陸整正工 A=241 m ² 、視覚障がい者誘導用標示 (点字シ ート) A=36 m ² 、構造物取壊し工 1 式	工事延長 L=112.2m 歩道部舗装 幅員 W=2.4 ~ 3.2m 歩道部舗装工 (型押しカラー舗 装・一般舗装) A=241 m ² 不陸整 正工 A=220 m ² 視覚障がい者誘導用標示 (点字シ ート) A=35 m ² 構造物取壊し工 1 式

5 変更理由

- ・現場精査の結果、当初設計と比べ視覚障がい者誘導用標示 (点字シート) の面積が減少したため。
- ・平板ブロック撤去の際、既存コンクリート基礎が確認され、不陸整正工の面積が減少したため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：'市道 A - 2 0 3 4 号線外 6 路線 道路改修工事 (ゾーン 3 0 整備事業)

2 工事場所：宮地 4 丁目、5 丁目地内 外

3 工 種：舗装工事
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 1 月 1 3 日から 平成 3 1 年 2 月 2 7 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	1 9 , 5 9 5 , 5 2 0 円	2 0 , 1 5 4 , 9 6 0 円
工事概要	工事延長 L=1100m、道路幅員 W=4.7 ~ 8.0m、舗装版破碎工 A=2790 m ² 、 不陸整正工 A=2790 m ² 、表層工 A=2790 m ² 、区画線工 1 式、道路付属施設工 1 式	工事延長 L=1,100m、道路幅員 W=4.7 ~ 8.0m、 舗装版破碎工 A=2,960 m ² 、不陸整 正工 A=2,960 m ² 、表層工 A=2,960 m ² 、区画線工 1 式、道路付属施設 工 1 式

5 変更理由

占有者との協議により、舗装劣化部を本工事で実施するため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道 A - 2 0 3 5 号線 道路改良工事

2 工事場所：天神 3 丁目地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 2 月 2 6 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	1 8 , 2 1 9 , 6 0 0 円	1 8 , 4 9 3 , 9 2 0 円
工事概要	工事延長 L=187.4m、道路幅員 W=5.6 ~ 8.3m、土工一式、歩車道境界工 L=89m、不陸整正工 A=579 m ² 、路上 再生工 A=665 m ² 、表層工 A=1260 m ² 、既存側溝接続工 L=29m	工事延長 L=187.4m、道路幅員 W=5.6 ~ 8.3m、土工一式、歩車道 境界工 L=89m、不陸整正工 A=542 m ² 、路上再生工 A=667 m ² 、表層工 A=1210 m ² 、既存側 溝接続工 L=33m

5 変更理由

当初、再舗装予定であった既存舗装部において、一部面積を控除して施工することとなり、又その形態に合わせて区画線等も変更する必要がある為。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 工事課)

1 工 事 名 : 市道 A - 2 0 4 4 号線、E - 1 2 7 号線 道路改修工事

2 工事場所 : 登戸字小山下地内 外

3 工 種 : 舗装工事
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 2 月 1 1 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	8 , 9 2 8 , 3 6 0 円	9 , 1 5 0 , 8 4 0 円
工事概要	○第 1 工区 工事延長 L=117m 舗装 幅員 W=6.3 ~ 7.6m 作業土工 1 式 排 水工(集水桝設置 2 基、排水管 20m) 函 渠工 1 式 舗装打換え工(舗装版破碎 A=990m ² 、不陸整生 A=1,010m ² 、表 層 A=1,018m ²) 薄層カラー舗装工 A=8m ² 区画線工 1 式 防護柵工 1 式 雑工 1 式 ○第 2 工区 工事延長 L=94m 舗装 幅員 W=3.7 ~ 3.8m 舗装打換え工(舗 装版破碎、不陸整生、表層 A=370m ²) 区画線工 1 式	○第 1 工区 工事延長 L=117m 舗装幅員 W=6.3 ~ 7.6m 作業土 工 1 式 暗渠排水工(集水桝設置 2 基、排水管 20m) 函渠工 1 式 舗 装打換え工(舗装版破碎 A=990m ² 、不陸整生 A=1,010m ² 、 表層 A=1,018m ²) 薄層カラー舗 装工 A=8m ² 区画線工 1 式 防 護柵工 1 式 雑工 1 式 ○第 2 工区 工事延長 L=94m 舗装幅員 W=3.7 ~ 3.8m 舗装打 換え工(舗装版破碎、不陸整生、表 層 A=370m ²) 区画線工 1 式

5 変更理由

当初、集水桝 2 基設置及び塩ビ管接続後、透水 As にて舗設を行い、歩道部に雨水が溜ま
らないよう計画していたが、透水機能を高めるため、塩ビ管を有孔管に変更し、単粒砕
石、透水シートにて巻き立てを行い、雨水浸透効果を高めることによる変更。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道 B-188 号線 道路改修工事

2 工事場所：鴻巣市原馬室字赤台地内

3 工 種：土木工事業
(建設業法上の 29 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 30 年 7 月 17 日から 平成 31 年 9 月 28 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	4 , 1 4 2 , 4 4 8 円	4 , 5 7 5 , 9 6 0 円
工事概要	工事延長 L=123m、道路幅員 W=4.0～6.2m 土工 1 式、撤去工 1 式、側溝工 L=7m、管渠工 L=117m、集水桝工(A) N=9 基、集水桝工(B) N=2 基、下層 及び上層路盤工 A=37.0m ² 、表層工 A=37.0m ²	工事延長 L=123m、道路幅員 W=4.0～6.2m 土工 1 式、撤去工 1 式、側溝工 L=8m、管渠工 L=119m、集水桝 工(A) N=9 基、集水桝工(B) N=2 基、下層及び上層路盤工 A=37.0m ² 、表層工 A=37.0m ² 、 付帯工(土留め板設置、道路境界杭 設置) 1 式

5 変更理由

当初予定していなかった道路境界杭の設置、土留め板の設置及び地元要望のあった素掘り水路の浚渫を追加するため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道 E - 3 2 9 号線 道路改修工事

2 工事場所：糠田字本田一ノ割地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 7 月 3 日から 平成 3 0 年 1 0 月 1 2 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	6 , 2 4 2 , 4 0 0 円	6 , 1 3 6 , 5 6 0 円
工事概要	工事延長 L=75m、道路幅員 W=4.5m 土工 1 式、側溝工 1 式、集水桝工 N=1 基、舗装版破碎工 A=310 m ² 、間詰路 盤工 A=118 m ² 、不陸整正工 A=193 m ² 、 表層工 A=311 m ² 、区画線工 1 式、仮 設工 (土留・支保工) 1 式、雑工 1 式	工事延長 L=75m 道路幅員 W=4.5m 土工 1 式、側溝工 1 式、集水桝工 N=1 基、舗装版破碎工 A=300 m ² 、 間詰路盤工 A=117 m ² 、不陸整正 工 A=182 m ² 、表層工 A=298 m ² 、 区画線工 1 式、仮設工 (土留・支保 工) 1 式、雑工 1 式

5 変更理由

- ・現場精査の結果、当初設計と比べ側溝延長及び舗装面積が減少したため。
- ・一部側溝下に、基礎コンクリートが埋設されていることが判明し、撤去の必要が生じたため。
- ・側溝布設の結果、雑工 (民地部擦付) が不要となったため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道 I - 1 7 2 号線 道路改良工事

2 工事場所：鴻巣字丸池地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 2 月 4 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成 3 0 年 1 2 月 4 日から 平成 3 1 年 3 月 2 2 日まで
契約金額 (税込)	5 , 5 0 8 , 0 0 0 円	6 , 7 5 1 , 0 8 0 円
工事概要	工事延長 L=205m 道路幅員 W=2.0 ~ 6.0m 土工 1 式 フリューム布設工 L=124m 下層・上層路盤工 A=822 m ² 表層工 A=160 m ² 柵板土留設置工 L=31m 雑工 1 式	工事延長 L=205m 道路幅員 W=2.0 ~ 6.0m 土工 1 式 フリューム布設工 L=171m 下層・上層路盤工 A=918 m ² 表層工 A=160 m ² 柵板 土留設置工 L=14m 雑工 1 式

5 変更理由

警察協議による舗装幅員の変更、地元要望によるフリュームの延長、分水栓の設置個所の増加から金額の増額、また施工量の増加により工期の延長を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道 J - 6 6 号線 道路改良工事

2 工事場所：笠原字社口地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 2 月 4 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	6 , 0 6 9 , 6 0 0 円	6 , 5 4 6 , 9 6 0 円
工事概要	工事延長 L=8.0m、道路幅員 W=5.5m、 構造物取壊し工 1 式、カルバート工 L=8.0m、地覆工 2 箇所、ウイング工 4 箇所、舗装工 A=44.0 m ²	工事延長 L=8.0m、道路幅員 W=5.5m、構造物取壊し工 1 式、 カルバート工 L=8.0m、地覆工 2 箇所、ウイング工 4 箇所、舗装 工 A=106.0 m ²

5 変更理由

当初の予定していた舗装部に加えて、水道管切りまわし工事の際の仮復旧部を含める形で舗装を行う為。また地覆部の根入れ部を設ける形に変更する必要がある為。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 工事課)

1 工 事 名 : 市道 L - 1 3 9 号線 道路改良工事

2 工事場所 : 下谷字岡地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 1 年 1 月 2 3 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	1 1 , 6 6 4 , 0 0 0 円	1 2 , 1 2 1 , 9 2 0 円
工事概要	工事延長 L=175m 道路幅員 W=5.0m 長尺 U 形側溝布設(300×300・ 400)L=171m 不陸整正工 A=60 m ² 下 層・上層路盤工 A=823 m ² 表層工 A=870 m ² 土工 1 式 区画線工 1 式	工事延長 L=175m 道路幅員 W=5.0m 長尺 U 形側溝布設(300×300・ 400)L=171m 不陸整正工 A=60 m ² 下層・上層路盤工 A=823 m ² 表層 工 A=934 m ² 土工 1 式 区画線工 1 式 既設管撤去工 40m 出入口 工 1 式

5 変更理由

掘削箇所に既設排水管 (死管) が埋設しており、側溝布設に支障となるため撤去が必要となった。また、道路高が上がることにより、宅内出入口のすりつけが必要となった。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道吹 1 0 号線外 道路改修工事

2 工事場所：新宿 1 丁目地内 外

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 1 月 6 日から 平成 3 1 年 3 月 8 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	5 , 6 7 0 , 0 0 0 円	5 , 7 8 9 , 8 8 0 円
工事概要	工事延長 L=170m、道路幅員 W=6m 土工 1 式、現場打側溝 L=90m、暗渠 工 L=19m、構造物取壊し工 1 式、舗 装工 (透水性 As、人力 A=8 m ² 、機械 A=72 m ²) 1 式、仮設工 1 式、道路付属 施設工 1 式、雑工 1 式	工事延長 L=170m、道路幅員 W=6m 土工 1 式、現場打側溝 L=90m、 暗渠工 L=19m、構造物取壊し工 1 式、舗装工 (透水性 As、人力 A=8 m ² 、機械 A=72 m ²) 1 式、仮 設工 1 式、道路付属施設工 1 式、 雑工 1 式

5 変更理由

当初、透水性 A S の舗装厚が t=4cm であったが、車道の為に t=5cm に変更したい。また、
既存の側溝蓋を追加で 11 枚交換し、現場に即した必要性があるため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：市道吹 5 1 2 号線 道路改修工事

2 工事場所：袋字大根袋地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 7 月 3 日から 平成 3 0 年 1 0 月 1 0 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	8 , 1 0 0 , 0 0 0 円	8 , 1 8 4 , 2 4 0 円
工事概要	工事延長 L=390m 舗装幅員 W=6.8 ~ 7.1m 舗装版破碎工 A=1360 m ² 不陸整正工 A=1360 m ² 表層工 A=1360 m ² マン ホール蓋据付調整工 5 箇所 区画線工 1 式	工事延長 L=390m 舗装幅員 W=6.8 ~ 7.1m 舗装版破碎工 A=1360 m ² 不陸整 正工 A=1360 m ² 基層工 A=37 m ² 表層工 A=1360 m ² 区画線工 1 式

5 変更理由

一部基層工を追加及びマンホール蓋据付調整工を削減したため、変更を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 工事課)

1 工 事 名 : 吹上駅自由通路改修工事

2 工事場所 : 吹上本町 1 丁目地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 29 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 30 年 9 月 19 日から 平成 31 年 3 月 14 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	96,120,000 円	98,503,560 円
工事概要	吹上駅自由通路 W=5.0、L=74m、南口階段 (大宮・高崎 2 方向) W=3.0m、L=13m、北口階段 W=5.0m、L=12m、カバースタイル設置工 L=29.2m、階段取替工 (南口、北口) L=396.6m、排水設備工 (排水桝改修工 A=0.5 m ² 、排水管撤去・設置工 L=50.7m) 床版補修工 (断面修復工 V=0.01m ³ 、剥落防止工 A=4.1 m ² 、ひび割れ補修工 L=1.4m) 自由通路舗装工 A=345 m ² 、点字シート張替工 A=7 m ² 、仮設工 1 式	吹上駅自由通路 W=5.0、L=74m、南口階段 (大宮・高崎 2 方向) W=3.0m、L=13m、北口階段 W=5.0m、L=12m、カバースタイル設置工 L=29.2m、階段取替工 (南口、北口) L=396.6m、排水設備工 (排水桝改修工 A=0.5 m ² 、排水管撤去・設置工 L=50.7m) 床版補修工 (断面修復工 V=0.01m ³ 、剥落防止工 A=3.1 m ² 、ひび割れ補修工 L=1.4m) 自由通路舗装工 A=345 m ² 、点字シート張替工 A=34 m ² 、点字シート設置工 14 箇所、仮設工 1 式

5 変更理由

人に優しいまちづくりを推進する観点から、点字誘導シート (点字ブロック) 及び階段手摺点字シートの増工による。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：水路改修工事（上谷）

2 工事場所：上谷字西ヶ崎地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 29 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 1 月 6 日から 平成 3 1 年 2 月 2 7 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	7 , 8 8 4 , 0 0 0 円	7 , 7 2 9 , 5 6 0 円
工事概要	工事延長 L=57m 土工 1 式、U 型水路工 (600×900) L=57m、工事用道路工 (敷鉄板・シー ト) 1 式、水替工 (ポンプ排水・土の う積) 1 式、作業ヤード整備工 (伐木 除根) 1 式、道路付属物工 (境界杭設 置) 1 式、雑工 1 式	工事延長 L=63m 土工 1 式、U 型水路工 (600× 900) L=63m、工事用道路工 (敷 鉄板・シート) 1 式、水替工 (ポ ンプ排水・土のう積) 1 式、作業 ヤード整備工 (伐木除根) 1 式、 道路付属物工 (境界杭設置) 1 式、 雑工 1 式

5 変更理由

倒木撤去の必要が生じ、各数量が増加したため。
作業ヤード整備工（伐木除根）において、木くず処分量が当初設計より減少したため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：八幡田交差点改良工事

2 工事場所：八幡田字前通地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 29 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 30 年 10 月 30 日から 平成 31 年 3 月 14 日まで	平成 30 年 10 月 30 日から 平成 31 年 3 月 31 日まで
契約金額 (税込)	17,666,640 円	18,011,160 円
工事概要	工事延長 L=130.0m 舗装幅員 W=8.0m、道路土工 1 式、小型ホックス カバート工 (400*400) L=20m、側溝工 L=144m、集水桝工 N=8 箇所、路盤工 (下層・上層) A=254 m ² 、不陸整正工 A=541 m ² 、表層工 A=795 m ² 歩道路 盤工 (下層・上層) A=4 m ² 、歩道表層 工 A=21 m ² 、縁石工 L=25m、区画線 工 1 式、道路附属物工 1 式、構造物撤 去工 1 式、付帯工 1 式	工事延長 L=130.0m 舗装幅員 W=8.0m、道路土工 1 式、小型ホ ックスカバート工 (400*400) L=20m、 側溝工 L=143m、集水桝工 N=8 箇所、路盤工 (下層・上層) A=288 m ² 、不陸整正工 A=541 m ² 、表層 工 A=829 m ² 歩道路盤工 (下層・ 上層) A=4 m ² 、歩道表層工 A=21 m ² 、縁石工 L=25m、区画線工 1 式、道路附属物工 1 式、構造物撤 去工 1 式、付帯工 1 式

5 変更理由

- ・現場精査の結果、各工種において増減が発生したため。
- ・支障電柱移設の遅れにより工期延長が必要となったため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：工事課)

1 工 事 名：橋梁改修工事 (前屋敷橋)

2 工事場所：袋字前屋敷地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 29 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 0 月 3 0 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
契約金額 (税込)	1 8 , 9 8 6 , 4 0 0 円	1 8 , 5 0 4 , 7 2 0 円
工事概要	橋長 L=15.6m、幅員 W=5.03m 塗装塗替工(塗膜剥離、素地調整、 塗 装) A=99 m ² 、断面修復工 (左官工法) N=1 橋、洗堀防止工(袋詰め玉石工法) N=30 袋、橋面工(伸縮目地補修)1 式、 仮設工 (仮締切工、水替工、足場工) 1 式	橋長 L=15.6m、幅員 W=5.03m 塗装塗替工(塗膜剥離、素地調整、 塗装) A=99 m ² 、断面修復工 (左 官工法) N=1 橋、洗堀防止工 (袋 詰め玉石工法) N=41 袋、橋面工 (伸縮目地補修)1 式、仮設工 (仮 締切工、水替工、足場工) 1 式

5 変更理由

当初予定していた、塗膜の P C B 等の含有濃度が、簡易的な容器での処分が可能な状態
だった為、実態にあわせて変更する。また、河床の洗堀防止工において、県との河川協
議に基づいてフラットな状態にする為に、玉石の数量を増やす必要がある為。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 工事課)

1 工 事 名 : 三谷橋大間線 (2 期工事) 街路築造工事

2 工事場所 : 宮地 1 丁目地内 外

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 2 9 年 1 1 月 3 0 日から 平成 3 0 年 9 月 2 8 日まで	平成 2 9 年 1 1 月 3 0 日から 平成 3 0 年 1 0 月 1 6 日まで
契約金額 (税込)	3 5 , 4 3 4 , 8 0 0 円	3 6 , 8 6 0 , 4 0 0 円
工事概要	工事延長 L=98.9m 道路幅員 W=16.0m 道路土工 1 式 路床置換 工 1 式 街渠工 140m 暗渠工 37m 街渠柵工 5 基 集水柵工 2 基 歩車道 境界工 152m 舗装止工 153m 車道 舗装工 781 m ² (上層路盤工・下層路盤 工・基層工・表層工) 支道部舗装工 67 m ² 歩道舗装工 399 m ² (透水・乗入 部) 道路附属物施設工 1 式 区画線 工 1 式 舗装版撤去工 1 式 構造物撤 去工 1 式	工事延長 L=98.9m 道路幅員 W=16.0m 道路土工 1 式 路床 置換工 1 式 街渠工 140m 暗渠 工 36m 街渠柵工 5 基 集水柵工 2 基 歩車道境界工 159m 舗装 止工 152m 車道舗装工 780 m ² (上 層路盤工・下層路盤工・基層工・ 表層工) 摺付舗装 177 m ² 、 支 道部舗装工 165 m ² 歩道舗装工 394 m ² (透水・乗入部) 道路付 属物施設工 1 式 区画線工 1 式 舗装版撤去工 1 式 構造物撤去工 1 式

5 変更理由

本線部における摺付舗装、支道部表層工の増工及び既設舗装版処分量増工のため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

- 1 工 事 名：災害用マンホールトイレ設置工事 (H30)
- 2 工事場所：鴻巣市本町 8 丁目地内 (鴻巣市立鴻巣南小学校)
- 3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 1 4 日から 平成 3 1 年 1 月 1 5 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	7,344,000 円	7,354,800 円
工事概要	施工延長 L = 38.0m 管布設工 リブ 付硬質塩化ビニル管 φ 450 L=26.20m、 φ 200 L=8.13m 硬質塩化ビニル管 φ 200 L=1.05m 組立マンホール設置工 (1 号) 3 基 組立マンホール設置工 (0 号) 1 基 マンホールトイレ設置 工 1 式 附帯工 1 式	施工延長:L=38.0m 管布設工 リ ブ付き硬質塩化ビニル管 φ 450 L=26.20m φ 200 L=4.99m 硬質塩化ビニル管 φ 200 L=3.54m 組立マンホール設置工(1号)3 基 組立マンホール設置工(0号)1 基 マンホールトイレ設置工 1 式 附 帯工 1 式

5 変更理由

組立 0 号マンホールが割込み人孔として施工できなかったことにより、管種ごとの延長
やマンホール材料を変更したことによる。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：街路築造工事に伴う污水管渠整備工事

2 工事場所：鴻巣市宮地 4 丁目地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 5 月 2 9 日から 平成 3 0 年 9 月 2 8 日まで	平成 3 0 年 5 月 2 9 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで
契約金額 (税込)	10,422,000 円	8,694,000 円
工事概要	内径 φ 200mm リブ付塩ビ管布設工 L=87.70m、1 号組立マンホール設置工 2 基、0 号組立マンホール設置工 2 基、塩化ビニル製小型マンホール設置 工 1 基、污水枳及び取付管工 3 箇所、 付帯工 1 式	内径 φ 200mm リブ付塩ビ管布設工 L=87.87m、1 号組立マンホ ール設置工 2 基、0 号組立マン ホール設置工 2 基、塩化ビニル 製小型マンホール設置工 1 基、 污水枳及び取付管工 3 箇所、付 帯工 1 式

5 変更理由

県の追加発注工事に併せて施工したことにより、付帯工が減少したため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：元荒川上流第 2 排水区雨水管渠築造工事 (H30-1)

2 工事場所：鴻巣市北新宿第二土地区画整理事業地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 7 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	95,958,000 円	102,924,000 円
工事概要	施工延長 L=151.03m 内径□ 1400×1100 布設工 L=150.28m 矩形渠用マンホール設置工 N=2 箇所 付帯工 1 式	施工延長 L=151.03m 内径 □1400×1100 布設工 L=150.28m 矩形渠用マンホ ール設置工 N=2 箇所 付帯工 1 式

5 変更理由

鋼矢板の残置、継矢板による鋼矢板圧入、ボックスカルバート目地工の計上により設計変更する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：元荒川上流第 2 排水区雨水管渠築造工事 (H30-2)

2 工事場所：鴻巣市北新宿第二土地区画整理事業地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 7 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	70,524,000 円	75,384,000 円
工事概要	施工延長 L=109.49m 内径 □ 1400×1000 布設工 L=109.49m 矩形渠用マンホール設置工 N=1 箇所 付帯工 1 式	施工延長 L=109.49m 内径 □1400×1000 布設工 L=109.49m 矩形渠用マンホ ール設置工 N=1 箇所 付帯工 1 式

5 変更理由

鋼矢板の残置、継矢板による鋼矢板圧入、ボックスカルバート目地工の計上により設計
変更する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：元荒川上流第 2 排水区雨水整備事業調整池築造工事 (5 号池・H 2 9 土木)

2 工事場所：鴻巣市北新宿第二土地区画整理事業地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 2 9 年 8 月 2 2 日から 平成 3 0 年 3 月 1 4 日まで	平成 2 9 年 8 月 2 2 日から 平成 3 0 年 6 月 2 9 日まで
契約金額 (税込)	143,760,960 円	162,324,000 円
工事概要	調整池容量 A=13,287 m ³ 土工 1 式 護岸工 1 式 側溝工 1 式 池底工 1 式 鋳鉄管敷設工 1 式 外構工 1 式 ボックスカルバート工 1 式 マン ホール工 1 式 雑工 1 式 仮設工 1 式	調整池容量 A=13,287 m ³ 土工 1 式 護岸工 1 式 側溝工 1 式 池底工 1 式 鋳鉄管敷設工 1 式 外構工 1 式 ボックスカルバート工 1 式 マンホ ール工 1 式 雑工 1 式 仮設工 1 式

5 変更理由

建設発生土処分量及び処分地の変更に伴う運搬距離の変更、発生土場内運搬土量及び運搬距離に変更を生じたため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：元荒川第 13 処理分区污水管渠築造工事 (H30-1)

2 工事場所：鴻巣市北新宿第二土地区画整理事業地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 7 月 1 0 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成 3 0 年 7 月 1 0 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで
契約金額 (税込)	25,142,400 円	24,948,000 円
工事概要	施工延長 L=473.59m 内径 φ 200mm 管布設工 L=463.72m、1 号 マンホール設置工 N=5 箇所、楕円マン ホール設置工 N=1 箇所、小型マン ホール (レジンコンクリート製) 設置 工 N=6 箇所、小型マンホール (塩化 ビニル製) 設置工 N=1 箇所、污水樹 設置及び取付管工 N=37 箇所、付帯 工 1 式	施工延長 L=473.59m 内径 φ 200mm 管布設工 L=463.72m、 1 号マンホール設置工 N=5 箇 所、楕円マンホール設置工 N=1 箇所、小型マンホール (レジンコ ンクリート製) 設置工 N=6 箇所、 小型マンホール (塩化ビニル製) 設置工 N=1 箇所、污水樹設置及 び取付管工 N=31 箇所、付帯工 1 式

5 変更理由

公共污水樹の設置個数の減、仮舗装が増加したため

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：吹上第 5 処理分区面整備工事 (H30-1)

2 工事場所：鴻巣市原馬室地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 9 月 1 9 日から 平成 3 1 年 3 月 8 日まで	平成 3 0 年 9 月 1 9 日から 平成 3 1 年 3 月 2 2 日まで
契約金額 (税込)	53,238,600 円	51,073,200 円
工事概要	管布設工、内径 200mm478.6m、組立マンホール工 21 箇所、小型マンホール工 15 箇所、取付管及びます工 54 箇所、付帯工 1 式	管布設工、内径 200mm460.4m、組立マンホール工 19 箇所、小型マンホール工 16 箇所、取付管及びます工 25 箇所、付帯工 1 式

5 変更理由

内径φ200mm リブ付塩ビ管布設工 18.2m 減、組立マンホール工 2 箇所減、小型マンホール工 1 箇所増、取付管及びます工 29 箇所減、舗装本復旧面積が増加したため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：吹上第 5 処理分区面整備工事 (H30-2) その 1

2 工事場所：鴻巣市大間地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 7 月 2 5 日から 平成 3 1 年 2 月 1 5 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	29,325,240 円	30,672,000 円
工事概要	施工延長 L=356.40m 内径 φ 200mm 管布設工 L=332.72m、内径 φ 150mm 管布設工 L=9.80m、1 号 マンホール設置工 N=8 箇所、0 号マ ンホール設置工 N=5 箇所、小型マン ホール (レジンコンクリート製) 設置 工 N=7 箇所、汚水桝設置工及び取付 管工 N=18 箇所 (取付管 19 箇所) 付帯工 1 式	施工延長 L=345.45m 内径 φ 200mm 管布設工 L=332.72m、 1 号マンホール設置工 N=7 箇 所、0 号マンホール設置工 N=5 箇所、小型マンホール (レジンコ ンクリート製) 設置工 N=6 箇所、 汚水桝設置工及び取付管工 N=31 箇所、付帯工 1 式

5 変更理由

内径 150mm 管布設工の減、公共汚水ますの設置個数の増により設計変更する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：吹上第 5 処理分区面整備工事(H30-2)その 2

2 工事場所：鴻巣市大間地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 1 5 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	49,021,200 円	50,004,000 円
工事概要	施工延長 L=640.30m 内径 φ 200mm 管布設工 L=616.11m、1 号 マンホール設置工 N=21 箇所、小型 マンホール (レジンコンクリート製) 設置工 N=8 箇所、汚水樹設置工及び 取付管工 N=39 箇所、付帯工 1 式	施工延長 L=666.13m 内径 φ 200mm 管布設工 L=641.49m、 1 号マンホール設置工 N=19 箇 所、楕円マンホール設置工 N=2 箇所、小型マンホール (レジンコ ンクリート製) 設置工 N=8 箇所、 汚水樹設置工及び取付管工 N=45 箇所、付帯工 1 式

5 変更理由

施工延長の増、公共汚水ます設置個数の増により設計変更する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：西部第 3 排水区雨水整備事業雨水幹線管渠築造工事(H30)

2 工事場所：鴻巣市大間 2 丁目地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 7 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	229,986,000 円	234,284,400 円
工事概要	ボックスカバー工 □1500×1500 L=11.81m、管渠工 φ1650 土圧式推進 工 L=244.56m、マンホール工 n=2 箇所、 立坑工 1 式、地盤改良工 1 式、付帯工 1 式、仮設工 1 式	ボックスカバー工 □1500×1500 L=11.81m、管渠工 φ1650 土圧式 推進工 L=244.56m、マンホール工 n=2 箇所、立坑工 1 式、地盤改良工 1 式、付帯工 1 式、仮設工 1 式

5 変更理由

- ・立坑構築の鋼矢板を近隣住宅地への影響と薬液注入工・地盤改良工により鋼矢板が引抜くことが不可能となった部分もあるため残置とした。
- ・支圧壁を撤去時の騒音・振動を考慮し、二次製品とした。
- ・残土処分先を UCR から民間としたため、土質試験費が不要となった。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：総選除) 吹上第 5 処理分区面整備工事 (H30-3)

2 工事場所：鴻巣市小松 2 丁目地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 7 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成 3 0 年 8 月 7 日から 平成 3 1 年 3 月 2 5 日まで
契約金額 (税込)	81,162,000 円	85,406,400 円
工事概要	施工延長：L = 1,217.8m、内径 φ 200mm リブ付塩ビ管布設工 L=1,197.3m、組立 1 号マンホール設置 工 5 箇所、組立 0 号マンホール設置 工 11 箇所、小型塩ビ製マンホール設 置工 14 箇所、汚水桝及び取付管工 43 箇所、付帯工 1 式	施工延長：L = 1,195.7m、内径 φ 200mm リブ付塩ビ管布設工 L=1,175.2m、組立 1 号マンホール 設置工 4 箇所、組立 0 号マンホ ール設置工 12 箇所、小型塩ビ製 マンホール設置工 15 箇所、汚水 桝及び取付管工 48 箇所、付帯工 1 式

5 変更理由

内径 φ 200mm リブ付塩ビ管布設工 22.1m 減、組立 1 号マンホール設置工 1 箇所減、
組立 0 号マンホール設置工 1 箇所増、小型塩ビ製マンホール設置工 1 箇所増、汚水桝
及び取付管工 5 箇所増、舗装本復旧面積が増加したため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道課)

1 工 事 名：総選除) 吹上第 5 処理分区面整備工事 (H30-4)

2 工事場所：鴻巣市松原 3 丁目外地内

3 工 種：土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 1 5 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成 3 0 年 8 月 1 5 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで
契約金額 (税込)	37,594,800 円	36,385,200 円
工事概要	施工延長 : L = 424.90m、内径 φ 200mm リブ付塩ビ管布設工 L=405.45m、1 号組立マンホール設置工 12 基、0 号 組立マンホール設置工 5 基、塩化ビ ニル製小型マンホール設置工 10 基、 汚水桝及び取付管工 44 箇所、付帯工 1 式	施工延長 : L = 428.12m、内径 φ 200mm リブ付塩ビ管布設工 L=409.67m、1 号組立マンホール 設置工 6 基、0 号組立マンホー ル設置工 5 基、楕円組立マンホ ール設置工 5 基、塩化ビニル製 小型マンホール設置工 12 基、汚 水桝及び取付管工 36 箇所、付帯 工 1 式

5 変更理由

内径 φ 200mm リブ付塩ビ管布設工 4.22m 増、1 号組立マンホール設置工 6 基減、楕
円組立マンホール設置工 5 基増、塩化ビニル製小型マンホール設置工 2 基増、汚水桝
及び取付管工 8 箇所減及び舗装本復旧面積が減少したため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 配水管新設工事 (第 6 工区)

2 工事場所： 鴻巣市前砂地内

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 2 1 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	4 4 , 9 3 3 , 4 0 0 円	4 0 , 5 0 0 , 0 0 0 円
工事概要	補助対象 DIP-GX (ダクタイト鉄管) φ 200 L=292.48m 制水弁 φ 200 3 基 舗装本復旧 876m² 単独 DIP-GX (ダクタイト鉄管) φ 100 L=3.84m φ 75 L=20.60m HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 75 L=9.67m 排泥管 HIVP (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 50 2 箇所 給水管切替 4 箇所 制水弁 φ 75 4 基 地下式消火栓 (単口) φ 75 1 基 舗装本復旧 450m²	補助対象 DIP-GX (ダクタイト鉄管) φ 200 L=293.80m φ 100 L=8.46m φ 75 L=19.7m 制水弁 φ 200 3 基 φ 75 4 基 舗装本復旧 900m² 単独 HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 75 L=8.56m 排泥管 HIVP (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 50 2 箇所 給水管切替 4 箇所 地下式消火栓 (単口) φ 75 1 基 舗装本復旧 495m²

5 変更理由

県道部の埋戻し組成の変更により掘削深が浅くなったこと及び建設発生土の処分方法が U C R 処分から準指定処分に変わったことにより設計額の変更を行う。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 配水管新設工事 (第 1 0 工区)

2 工事場所： 鴻巣市宮地 4 丁目地内

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 5 月 2 2 日から 平成 3 0 年 8 月 3 1 日まで	平成 3 0 年 5 月 2 2 日から 平成 3 0 年 9 月 2 1 日まで
契約金額 (税込)	3 , 5 1 0 , 0 0 0 円	3 , 3 9 1 , 2 0 0 円
工事概要	・ DIP - GX (GX 形ダクタイトイル鑄鉄管) φ 150 L = 61.42m (61.50m) ・ 排泥設備 1 箇所 ・ 仕切弁 φ 150 2 基 ・ 給水管切替 1 件	・ DIP - GX (GX 形ダクタイトイル鑄鉄管) φ 150 L = 61.16m (61.24m) ・ 排泥設備 1 箇所 ・ 仕切弁 φ 150 2 基

5 変更理由

給水取出し箇所の控除・排泥管を既設側溝に接続するにあたっての延長等の変更によるもの。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

- 1 工 事 名： 配水管新設工事 (第 1 2 工区)
- 2 工事場所： 鴻巣市北新宿第二土地区画整理地内
- 3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 2 月 1 1 日から 平成 3 1 年 3 月 8 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	1 6 , 5 7 8 , 0 0 0 円	1 5 , 7 3 5 , 6 0 0 円
工事概要	・ DIP - GX (GX 形ダクタイトイル鑄鉄管) φ 200 L = 131.99m (131.99m) ・ HI - VP (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 75 L = 184.92m (184.92m) ・ HI - VP (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 75 L = 184.92m (184.92m) ・ 排泥設備 φ 50,25 1 式 ・ 仕切弁 φ 200 5 基 φ 75 7 基 ・ 給水管切替 6 件	・ DIP - GX (GX 形ダクタイトイル鑄鉄管) φ 200 L = 130.92m (131.48m) ・ DIP - GX (GX 形ダクタイトイル鑄鉄管) φ 75 L = 16.37m (16.37m) ・ HI - VP (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 75 L = 184.90m (184.90m) ・ 排泥設備 φ 50,25 1 式 ・ 仕切弁 φ 200 5 基 φ 75 7 基 ・ 給水管切替 2 件

5 変更理由

給水管切替工事が減少したため、変更を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 水道課)

1 工 事 名 : 総選除)配水管布設替工事(第21工区)

2 工事場所 : 鴻巣市大間4丁目地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成30年 9月 4日から 平成30年 2月15日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	31,482,000 円	32,875,200 円
工事概要	・DIP-GX(ダクタイトル鉄管(GX 型)) φ150 L=1.50m φ100 L=235.38m(237.62m) φ75 L=59.77m(61.59m) ・HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ75 L=16.79m(17.53m) φ50 L=3.33m(3.50m) ・地下式単口空気弁付消火栓 1 基 ・仕切弁 φ100 8 基 φ75 9 基 ・排泥設備 2 箇所 ・給水管切替 10 箇所	・DIP-GX(ダクタイトル鉄管(GX 型)) φ150 L=1.17m φ100 L=237.13m(239.49m) φ75 L=57.15m(58.68m) ・H I - V P (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ75L=16.90m(17.23m) φ50 L=6.92m(7.21m) ・地下式単口空気弁付消火栓 1 基 ・仕切弁 φ100 8 基 φ75 9 基 ・排泥設備 2 箇所 ・給水管切替 11 箇所

5 変更理由

支障物迂回箇所の増加、消火栓室取替追加、給水取出し追加のため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 水道課)

1 工 事 名 : 配水管布設替工事 (第 2 5 工区)

2 工事場所 : 鴻巣市筑波 1 丁目・吹上本町 2 丁目地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 1 月 1 3 日から 平成 3 1 年 2 月 2 2 日まで	平成 3 0 年 1 1 月 1 3 日から 平成 3 1 年 3 月 8 日まで
契約金額 (税込)	1 4 , 1 6 4 , 2 0 0 円	1 4 , 7 2 0 , 4 0 0 円
工事概要	・ HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 50 L = 237.5m (238.0m) ・ 排泥管 HIVP (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 50 L = 6.9m (8.8m) ・ 制水弁 φ 50 6 基 ・ 排泥弁 φ 50 3 基 ・ 給水管切替 32 箇所	・ HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 50 L = 238.37m (239.31m) ・ HIVP (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 25 L = 33.70m (34.40m) ・ 排泥管 HIVP (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 50 L = 9.52m (11.31m) ・ 制水弁 φ 50 6 基 ・ 排泥弁 φ 50 3 基 ・ 給水管切替 34 箇所

5 変更理由

給水管の切替において、共用管 (2 軒共用) が民地に埋設されていたことから各々単独で切替えを行った。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 配水管布設替工事 (第 2 6 工区)

2 工事場所： 鴻巣市松原 3 丁目地内

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 1 月 1 3 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	2 8 , 5 2 8 , 2 0 0 円	2 8 , 9 6 5 , 6 0 0 円
工事概要	DIP-GX (ダクティル鋳鉄管) φ 100 L=232.15m (232.39m) DIP-GX (ダクティル鋳鉄管) φ 75 L = 10.71m (10.71m) HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 7 5 L=293.41m (293.50m) 排泥設備 4 箇所 地下式単口消火栓 1 基 制水弁 φ 1 0 0 4 基 φ 7 5 6 基	DIP-GX (ダクティル鋳鉄管) φ 100 L=232.38m (233.14m) DIP-GX (ダクティル鋳鉄管) φ 75 L = 10.71m (10.71m) HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 7 5 L=294.03m (294.12m) 排泥設備 4 箇所 地下式単口消火栓 1 基 制水弁 φ 1 0 0 4 基 φ 7 5 6 基

5 変更理由

輻輳する埋設物の関係で一部区間を D P 0 . 8 ~ D P 1 . 2 に切り下げ必要が発生したため変更を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 水道課)

1 工 事 名 : 配水管新設及び布設替工事 (第 2 7 工区)

2 工事場所 : 鴻巣市宮地 2 丁目地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 7 月 1 7 日から 平成 3 0 年 1 1 月 2 2 日まで	平成 3 0 年 7 月 1 7 日から 平成 3 0 年 1 2 月 1 4 日まで
契約金額 (税込)	5 , 8 2 1 , 2 0 0 円	6 , 4 2 6 , 0 0 0 円
工事概要	・ DIP-GX (ダクタイル鋳鉄管(GX 型)) φ 150 L=24.36m(24.64m) ・ DIP-GX (ダクタイル鋳鉄管(GX 型)) φ 75 L=14.32m(14.89m) ・ HI-VP(耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 75 L=55.77m(55.77m) ・ 仕切弁 φ 150 2 基 φ 75 3 基 ・ 給水管切替 1 箇所	・ DIP-GX (ダクタイル鋳鉄管(GX 型)) φ 150 L=24.16m(24.68m) ・ DIP-GX (ダクタイル鋳鉄管(GX 型)) φ 75 L=14.20m(14.48m) ・ HI-VP(耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 75 L=55.68m(55.68m) ・ 仕切弁 φ 150 2 基 φ 75 4 基 ・ 給水管切替 1 箇所

5 変更理由

・ 支障物による配管変更のため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 配水管布設替工事 (第 2 9 工区)

2 工事場所： 鴻巣市小松 3 丁目地内

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 0 月 2 3 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	8 , 2 0 8 , 0 0 0 円	8 , 3 7 0 , 0 0 0 円
工事概要	HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 7 5 L = 7 4 . 6 5 m (7 4 . 8 2 m) 給水切替 5 件 制水弁 φ 7 5 2 基 舗装本復旧工 1 , 1 6 8 . 4 m ²	HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 7 5 L = 7 5 . 2 m (7 5 . 4 1 m) 給水切替 5 件 制水弁 φ 7 5 2 基 舗装本復旧工 1 , 1 8 2 . 5 m ²

5 変更理由

当初設計では仮排泥を簡易的な形でしたが現場の状況で埋設型に変更、また既設管の埋設深が 1 . 3 m と設計よりも 1 0 c m 深いため、現場に合わせて変更を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 水道課)

1 工 事 名 : 配水管新設工事 (第 4 工区)

2 工事場所 : 鴻巣市小松 2 丁目地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 8 月 7 日から 平成 3 0 年 1 1 月 9 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	1 2 , 7 7 6 , 4 0 0 円	1 3 , 1 2 2 , 0 0 0 円
工事概要	・ DIP - GX (ダクティル鑄鉄管 (GX 型)) φ 100 L=4.3m (4.3m) φ 75 L=13.3m(13.4m) ・ HI-VP (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 75 L=337.6m(338.1m) φ 50 L=7.4m(8.6m) ・ 仕切弁 φ 100 2 基 φ 75 4 基 φ 50 2 基 ・ 給水管切替 3 箇所	・ DIP - GX (ダクティル鑄鉄管 (GX 型)) φ 100 L=4.3m (4.3 m) φ 75 L=13.1m(13.3m) ・ HI-VP (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 75 L=338.2m(338.8m) φ 50 L=6.2m(7.4m) ・ 仕切弁 φ 100 2 基 φ 75 4 基 φ 50 2 基 ・ 給水管切替 3 箇所

5 変更理由

建設発生土の処分先を UCR(久喜市菖蒲町台)としていたが、土質試験の結果、搬入不可とのことから、準指定処分に変更した。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 配水管新設工事 (第 5 工区)

2 工事場所： 鴻巣市上谷地内

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 9 月 1 2 日から 平成 3 0 年 1 1 月 3 0 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	6 , 1 9 1 , 6 4 0 円	6 , 4 1 5 , 2 0 0 円
工事概要	・ HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 7 5 L = 145.50m (145.84m) ・ 制水弁 φ 7 5 2 基 ・ 排泥弁設備 1 式 ・ 給水管切替 6 箇所	・ HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 7 5 L = 146.64m (147.32m) ・ 制水弁 φ 7 5 2 基 ・ 排泥弁設備 1 式 ・ 給水管切替 6 箇所

5 変更理由

他埋設物との関係で布設位置及び深さを変更したため。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 配水管布設替工事 (第 3 2 工区)

2 工事場所： 鴻巣市大間地内

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 9 月 2 5 日から 平成 3 0 年 1 1 月 1 5 日まで	平成 3 0 年 9 月 2 5 日から 平成 3 0 年 1 1 月 3 0 日まで
契約金額 (税込)	2 , 6 7 8 , 4 0 0 円	3 , 1 2 8 , 7 6 0 円
工事概要	・ DIP-GX φ 7 5 L=6.07m (6.13m) ・ HIVP φ 7 5 L=8.39m (8.85m) ・ 仕切弁設置 φ 7 5 1 箇所 ・ 排泥設備一式 ・ 給水管取り直し 1 箇所	・ DIP-GX φ 7 5 L=6.11m (6.17m) ・ HIVP φ 7 5 L=8.40m(8.64m) ・ HIVP φ 5 0 L=2.76m(2.76m) ・ 仕切弁設置 φ 7 5 1 箇所 ・ 排泥設備一式 ・ 給水管取り直し 1 箇所

5 変更理由

既存仕切弁が機能しないため、仕切弁の交換の入替を要した。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課 : 水道課)

1 工 事 名 : 配水管布設替工事 (第 3 3 工区)

2 工事場所 : 鴻巣市宮地 4 丁目地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 1 1 月 2 0 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで	平成 3 0 年 1 1 月 2 0 日から 平成 3 1 年 2 月 2 8 日まで
契約金額 (税込)	8 , 8 5 6 , 0 0 0 円	8 , 7 1 5 , 6 0 0 円
工事概要	・ DIP-GX(ダクタイル鋳鉄管 (GX 型)) φ 150 L = 37.67m (39.12m) ・ DIP-GX(ダクタイル鋳鉄管 (GX 型)) φ 75 L = 3.74m (4.09m) ・ HIVP-RR (耐衝撃性硬質塩ビ管) φ 75 L = 2.81m (2.81m) ・ 地下式単口空気弁付消火栓 (排泥機能付) 1 基 ・ 仕切弁 φ 150 - 4 基 φ 75 - 1 基 ・ 排泥設備 1 箇所 ・ 給水管切替 1 箇所	・ DIP-GX(ダクタイル鋳鉄管 (GX 型)) φ 150 L = 37.99m (38.66m) ・ DIP-GX(ダクタイル鋳鉄管 (GX 型)) φ 75 L = 3.65m (3.65m) ・ H I - V P (耐衝撃性硬質塩化ビニル管) φ 75 L = 2.59m (2.59m) ・ 地下式単口空気弁付消火栓 (排泥機能付) 1 基 ・ 仕切弁 φ 150 - 4 基 φ 75 - 1 基 ・ 排泥設備 1 箇所 ・ 給水管切替 1 箇所 ・ 本復旧工事 A = 7.63 m²

5 変更理由

・ 本工事の市道部に 2 月中にゾーン 3 0 を表示するために、本復旧工事 (市道部のみ) が追加となった。

・ 当初設計では 1 路線 (市道車道部) D I P - G X φ 1 5 0 における東京ガスの埋設深さを 1.20m で設計していたが、実際の埋設深さが 1.50m であったため設計との差異が生じた。したがって、ガス管との離隔が十分に確保できるため、A , B カ所断面図におけるガス管の下越しが不要となった。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 舗装本復旧工事 (その 1)

2 工事場所： 前砂地内外

3 工 種： 舗装工事
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 6 月 2 6 日から 平成 3 0 年 1 1 月 3 0 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	2 4 , 9 3 3 , 3 6 0 円	2 4 , 5 7 0 , 0 0 0 円
工事概要	・土工一式 ・舗装切断工 L=1,239.9m ・舗装本復旧工 (点々舗装含む) A=4,308.2 m ² ・区画線工一式 市内全域舗装本復旧 (主要部 4 か所、 点々舗装 98 箇所)	・土工一式 ・舗装切断工 L=856.6m ・舗装本復旧工 (点々舗装含む) A=4,210.8 m ² ・区画線工一式 市内全域舗装本復旧 (主要部 4 か 所、点々舗装 94 箇所)

5 変更理由

大間・滝馬室地内の舗装本復旧工事において、他部署との調整に伴い本工事から除外する箇所があり、また、点々舗装においても、一部、本年度工事に重複する箇所があるため変更を要するものです。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 舗装本復旧工事 (その 2)

2 工事場所： 鴻巣市滝馬室、人形 1 丁目地内

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 1 年 2 月 5 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	1 1 , 0 1 1 , 6 8 0 円	1 0 , 4 1 3 , 3 6 0 円
工事概要	・土工一式、 ・舗装切断工 L=94.01m、 ・舗装本復旧工 A=1546.18m ² ・区画線工一式	・土工一式 ・舗装切断工 L=52.51m ・舗装本復旧工 A=1522.72m ² ・区画線工一式

5 変更理由

使用材料の変更及び復旧面積が減少するため、変更を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 舗装本復旧工事 (その 3)

2 工事場所： 鴻巣市南 2 丁目、吹上本町 2 丁目、筑波 1 丁目地内

3 工 種： 舗装工事
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 1 年 2 月 5 日から 平成 3 1 年 3 月 1 4 日まで	平成——年——月——日から 平成——年——月——日まで
契約金額 (税込)	1 1 , 2 3 2 , 0 0 0 円	1 0 , 3 2 6 , 9 6 0 円
工事概要	・土工一式 ・舗装切断工 L=319.2m ・舗装本復旧工 A=1862.95m² ・区画線工一式	・土工一式 ・舗装切断工 L=333.0m ・舗装本復旧工 A=1818.03m² ・区画線工一式

5 変更理由

復旧面積が減少するため、変更を要する。

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：水道課)

1 工 事 名： 配水管移設工事 (第 3 0 工区)

2 工事場所： 鴻巣市本町 1 丁目地内

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の 2 9 分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	平成 3 0 年 7 月 2 7 日から 平成 3 0 年 9 月 2 8 日まで	平成 3 0 年 7 月 2 7 日から 平成 3 0 年 1 0 月 3 1 日まで
契約金額 (税込)	6 , 4 5 8 , 4 0 0 円	7 , 0 5 2 , 4 0 0 円
工事概要	DIP - GX (ダクティル鋳鉄管) φ 1 0 0 L = 4 2 . 3 m 仮設 HIVP φ 5 0 L = 7 6 m 既設管撤去 一式	DIP - GX (ダクティル鋳鉄管) φ 1 0 0 L = 4 0 . 1 m 仮設 HIVP φ 5 0 L = 7 6 m 既設管撤去 一式

5 変更理由

電線共同溝の埋設位置の変更により、配管位置及び埋設深さが変更となったため